

デヴィッド・O・ラッセル

David O. Russell

生年月日 1958/08/20

出身地 アメリカ／ニューヨーク州ニューヨーク

関連人物 ジャネット・グリロ (元妻)

【バイオグラフィ】

■ 2本の短編を手掛けたのち、長編初メガホンとなった1994年の「Spanking the Monkey (原題)」でインディペンデント・スピリット賞を受賞。続く「アメリカの災難」でも同賞にノミネートされた。大物俳優を多数起用した「スリー・キングス」と「ハッカビーズ」はいずれも話題作に。そして、マーク・ウォールバーグを主演に描いた「ザ・ファイター」はアカデミー賞ノミネートをはじめ各映画賞で絶賛され、寡作ながらも名実共に一流フィルム・メーカーの仲間入りを果たした。その一方、撮影現場ではジョージ・クルーニーやリリー・トムリンら出演者たちといざこざを引き起こすトラブルメーカーとしても知られる。元妻のプロデューサー、ジャネット・グリロとの間に生まれた息子もショウビズ界に進出した。

【フィルモグラフィ】

| | |
|-----------------------------|----------------|
| アムステルダム (2022) | 監督, 製作, 脚本 |
| 世界にひとつのロマンティック (2015) | 監督 |
| ジョイ (2015) | 監督, 製作, 原案, 脚本 |
| アメリカン・ハッスル (2013) | 監督, 脚本 |
| 世界にひとつのプレイブック (2012) | 監督, 脚本 |
| ゴシップガール (シーズン4) (2010~2011) | ゲスト出演 |
| ザ・ファイター (2010) | 監督 |
| ハッカビーズ (2004) | 監督, 製作, 脚本 |
| 俺たちニュースキャスター (2004) | 製作総指揮 |
| アダプテーション (2002) | 出演 |
| スリー・キングス (1999) | 監督, 脚本 |
| アメリカの災難 (1996) | 監督, 脚本 |